

重要事項説明書 わおわお大倉山保育園

【運営主体】

[名称]

社会福祉法人わおわお福祉会

[法人所在地]

〒230-0071 横浜市鶴見区駒岡4丁目21番12号

[代表者]

理事長 大川 榮男

[法人本部]

〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央46-6

[電話番号・FAX]

TEL 045-511-8032 FAX 045-511-8003

[定款の目的に定めた事業]

保育所の経営・一時預かり事業の経営

【施設の概要】

[名称]

わおわお大倉山保育園

[所在地]

〒222-0037 (本園)横浜市港北区大倉山5-7-2 (分園)横浜市港北区大倉山5-24-4

[電話番号・FAX]

(本園) TEL 045-549-6380 FAX 045-549-6382

(分園) TEL 045-542-8041 FAX 045-542-5180

[施設長]

吉村 実和子

[開設年月日]

平成14年4月1日

[利用定員] 76名

0歳(ひよこ組) — 6名	1歳(りす組) — 12名	2歳(うさぎ組) — 13名
3歳(こあら組) — 15名	4歳(ぱんだ組) — 15名	5歳(きりん組) — 15名

[入所対象児]

生後57日から就学前まで

[保育事業内容]

延長保育事業、産休明け保育事業、障害児保育

[職員構成]

施設長 1名

保育士 15名(常勤13名、非常勤2名)

看護師 1名

栄養士 1名(常勤)

その他5名(非常勤5名)

※利用定員により、国の最低基準以上の職員配置をしております。

※その年度により、職員構成は異なることもあります。

【施設・設備の概要】

<本園>

敷地面積		1895.51 m ²	
園舎	構造	鉄筋コンクリート造り	
	延床面積	194.22 m ²	
	保育室	2室	121.12 m ²
	調理室	1室	10.30 m ²
	幼児トイレ(シャワー室)	小1個、大2個	16.13 m ²
	事務室	1室	11.15 m ²
	その他		35.52 m ²
設備の種類			
園庭		屋外遊戯場 55.30 m ²	

<分園>

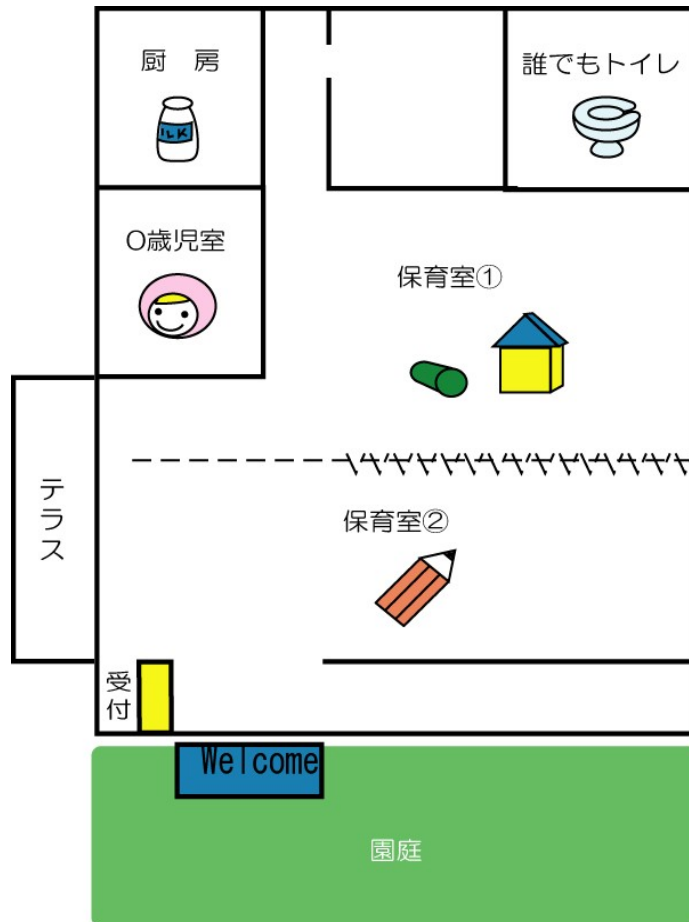
敷地面積		488.15 m ²	
園舎	構造	鉄骨造り	
	延床面積	138.75 m ²	
	乳児室	1室	44.65 m ²
	保育室	1室	29.93 m ²
	調理室	1室	8.36 m ²
	乳児トイレ(沐浴室)	小1個、大2個	10.41 m ²
	事務室	1室	3.89 m ²
	その他		41.51 m ²
設備の種類		冷暖房(保育室)	
園庭		屋外遊戯場 49.50 m ²	

[園内配置図]

【本園】



【分園】



わおわお大倉山保育園の基本理念

=ほめて・みとめて・はげまして=

やる気を育て、自分で考えて行動できる子どもを育てる

1. 保育目標

わおわおで育つ子どもたち

☆豊かな人間的ふれあいを通じて“人と人との信頼”の価値と尊さを身につけます。

☆子どもの社会性を培い、人間性を育むうえで“正しい習慣”を身につけます。

☆面白いね！ふしぎだね！すごいね！という体験を豊富に積み重ね“創造性の芽生えとやる気”を育てます。

☆“もし・かず・ことばへの興味や関心”を育てます。

☆人と人とのつながりを大切に“元気で明るく、笑顔であいさつできる子ども”を育てます。

☆やさしい気持ちを養い、忍耐力・正義感・自制心をもつ、豊かな心を育てます。

☆命の尊さを知らせ、慈しむ心と感謝の心を育てます。

社会福祉法人わおわお福祉会

理事長 大川 榮男

わおわお福祉会は、子どもの安全と健康的な保育を基本に、働く保護者が安心できる保育・教育環境の整備と実践を目標とし、家庭ではできない集団生活の中で協調性、自主性を持った思いやりのある次世代を担う子どもの育成を目指します。

2. わおわお保育園の保育・教育の内容

児童福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令等を遵守し、保育所保育指針及び全体的な計画に沿って、乳幼児の発達に必要な保育・教育を提供します。

- ★ **知 育**—就学に向けて「自分で学習する姿勢」を身につけます。自然環境や玩具による実際の体験を通して、乳幼児期に身につけておきたい好奇心や探究心、考えようとする力や数や文字への興味、表現力等を、遊びや生活の中で育てていきます。
- ★ **英会話**—3歳児クラスからネイティブスピーカーの先生と、歌や遊びを通して英語のリズムや発音を聞いたり話したりし、英語への興味・関心を育てます。また、英語という言語や新しい文化を知ること、違いの面白さや個性の大切さを感じ、互いを認め合う心を育みます。
- ★ **体 育**—幼児体育指導検定有資格者が中心となり、跳び箱、マット運動、鉄棒等の指導を行います。
- ★ **食 育**—日々の食事を大切に、保育の中で、また菜園での野菜の栽培・収穫や調理体験を通して、生きる力をつけるために食べる意欲の基礎を作り、食の体験を広げます。
- ★ **リズム遊び**—音楽を使って、身体的・感覚的・知的に優れた子どもたちの育成をめざします。

一日の保育・教育スケジュール

3. 保育・教育を提供する時間

乳児（3歳未満）	時間	幼児（3歳以上）
開園 【標準／短】延長保育（朝）	7：00	開園 【標準／短】延長保育（朝）
【標準】通常保育開始	7：30	【標準】通常保育開始
【短】通常保育開始	8：30	【短】通常保育開始
登園完了	9：00	登園完了
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>子どもたちの生活のリズムを作るため9：00までの登園にご協力ください。 又、欠席・遅刻の連絡も必ず9：00までにお願いします。</p> </div>		
水分補給・おやつ	9：20	水分補給
あそび(室内外)・散歩	9：30	あそび(室内外)・散歩 ※英語は、この時間に行います。
給食(年齢によって前後します)	10：50	
	11：30	給食(年齢によって前後します)
午睡(年齢によって前後します)	11：50	
	13：30	午睡(年齢によって前後します)
午睡終了・おやつ	15：00	午睡終了・おやつ
	15：50	リズムあそび・帰りの会
リズムあそび・あそび・散歩	16：00	あそび・散歩
【短】通常保育終了	16：30	【短】通常保育終了
【短】延長保育（夕）開始		【短】延長保育（夕）開始
補食 ※延長保育利用者のみ	18：20	補食 ※延長保育利用者のみ
夕食 ※延長保育利用者のみ	18：30	夕食 ※延長保育利用者のみ
【標準】通常保育終了	18：30	【標準】通常保育終了
【標準】延長保育開始		【標準】延長保育開始
延長保育終了	20：30	延長保育終了
閉園		閉園

開所時間

月～金曜日 7:00～20:30 (延長保育時間含む)

土曜日 7:00～18:30 (延長保育時間含む)

保育標準時間認定(11時間)に関する保育時間

月～金曜日 7:30～18:30

土曜日 7:30～18:30

延長保育時間 朝/ 7:00～ 7:29

夕/18:31～20:30 (土曜日除く)

保育短時間認定(8時間)に関する保育時間

月～土曜日 8:30～16:30

延長保育時間 朝/ 7:00～ 8:29

夕/16:31～20:30

夕/16:31～18:30 (土曜日)

- 土曜保育は、0歳児～5歳児合同で、原則分園園舎にて行っております。

補食・夕食 原則、19時迄の延長の場合は補食、19時を超えて延長の場合は夕食を提供いたします。

- 延長保育、補食・夕食につきましては、別途詳細案内を参照ください。

※ 慣らし保育について

- 入園当初の保育時間は、お子様に無理のない範囲の保育時間から慣れていただきます。
- 慣らし保育の目安は、下記表をご参照ください。

あくまでも目安ですので、不都合がある方は、お申し出ください。

	0～2歳児	3歳児以上
1日目	9:00～11:00	9:00～11:30
2日目	9:00～11:00	9:00～16:30
3日目	9:00～12:00	通常保育スタート
4日目	9:00～15:00	
5日目	9:00～16:30	
6日目	通常保育スタート	

4. 休園日

年末年始（12月29日～1月3日）、日・祝日

5. 利用料金

項目	内容、負担を求める理由及び目的
①利用料	保護者が居住する市町村が定める利用料（3号認定のみ）
②延長保育料	30分あたり 1,700円/月(10日利用 850円/月)
③2号認定に係る給食費	3歳以上児の給食費 月額 6,500円 (主食費 2,000円 副食費 4,500円)
④日本スポーツ振興センター共済掛金	園児の災害給付金 年額 315円
⑤午睡用寝具リース費	お昼寝コットリース費 月額 225円
⑥2号認定に係る教材費	3歳以上児用個人教材 別紙参照
⑦卒園アルバム	1冊 3,000円(3歳児クラスより 1,000円/年×3回積立)
⑧共同購入品・個人教材	園外保育用ユニフォーム他 別紙参照
⑨ICカード	門扉開錠用 1枚 1,250円

※ 支払い方法

- ① 保護者が居住する市区町村へ直接支払い（3号認定のみ）
- ②③⑤ 利用月の翌26日に引き落とし
- ④⑦ 毎年度5月26日に口座引き落とし
- ⑥⑧ 購入月の翌26日に口座引き落とし
- ⑨ 1枚目は貸与します（卒園、退園時にご返却ください）。2枚目以降は購入月の翌26日に引き落とし

※ ⑧共同購入品・個人教材の単価設定は、毎年各メーカーよりの見積もりに基づき算定しておりますが、一括発注の関係上、仕入金額と販売価格に多少の差異が生じる可能性があります。その場合の差額については、わおわお大倉山保育園への寄付金として会計処理をいたしますことをご了承ください。

6. 給食

	提供内容				(1日の摂取カロリー) 保育園での摂取割合
	午前 おやつ	給食		おやつ	
		主食	副食		
0歳児	○	○	○	○	(986 kcal) 50%
1歳児	○	○	○	○	
2歳児	○	○	○	○	
3歳児	—	○	○	○	(1380 kcal) 40%
4歳児	—	○	○	○	
5歳児	—	○	○	○	

◎3歳以上児につきましては、別途給食費を徴収させていただきます。

給食の提供は、専属栄養士の作成する献立のもと、すべて業務委託会社により自園調理となります。

また、「食を営む力」の基礎を培うために、「お腹がすくりズムのもてる」「食べたいもの、好きなものが増える」「一緒に食べたい人がいる」「食事づくり、準備に関わる」「食べ物を話題にする」子どもの姿を目標に、食育をすすめております。

献立表を毎月配信しております。

※ アレルギー対応について

当園は、横浜市が策定する「保育所における食物アレルギー対応マニュアル」に則り、わおわお大倉山保育園アレルギー対応マニュアルを策定し、それに基づき、適切な対応に努めています。

- 食物アレルギーのあるお子さま、また疑われるお子さまは、必ず医師の診断を受け、「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表(食物アレルギー・アナフィラキシー) - 医師記載」、「食物アレルギー対応票 - 保護者記載」を提出していただき、看護師・栄養士との面談の上、除去食対応をさせていただきます。また、お子さまの成長に合わせて症状が変わりますので、年に1回以上の受診をお願いしております。
- 除去食解除の際には、「除去解除届」を提出していただきます。
- ミルクは「ほほえみ」(明治乳業)を使用しております。アレルギーなどで飲む事が出来ない場合は専用の物を持参してください。

7. 保護者の皆さまに用意していただくもの

※ 入園時にご用意していただくもの

- ・児童原簿
- ・児童健康台帳
- ・入園までの生活状況
- ・児童連絡表(お迎え確認用)
- ・銀行振込依頼書
- ・母子手帳(出生時の状態がわかるページ・最終健診のページ)のコピー
- ・災害時引渡しカード
- ・個人情報同意書
- ・薬剤使用承諾書
- ・子育てモットー(家庭での子育て方針) 等

※ 毎日持参していただくもの

持ち物	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	備考	
ハンカチ	-	-	-	-	-	○	0~4歳児はペーパータオルを使用します	
口拭きタオル	3枚			2枚			タオルハンカチ(小)	
紙おむつ	○	○	○	-	-	-	1枚ずつ油性ペンで記名をしてください	
☆おしり拭き	○	○	○	-	-	-	ケースは必要ありません	
歯ブラシ	○	○	○	○	○	○	キャップは外してください 毎日持ち帰り消毒してください	
うがい用コップ	-	-	○	○	○	○	2歳児は年度途中でご用意をお願いします	
食事用エプロン	○	○	○	-	-	-		
ビニール袋	○	○	○	○	○	○	汚れ物入れ用、1日2枚程度	
☆排便用ビニール袋	○	○	○	-	-	-	パックや箱でお持ちください	
水筒	-	-	-	○	○	○		
☆着替え	○	○	○	○	○	○	常時2~3組程度 下着も含みます	
☆タオルケット	○	○	○	○	○	○	上掛け用(綿毛布、大判タオルなど)	
☆シーツ	-	○	○	○	○	○	足元に名前を付けてください	
☆手提げバッグ	○	○	○	○	○	○		
共同購入品	通園リュック	-	-	-	○	○	○	指定ではありません
	シール帳	-	-	-	○	○	○	
	☆乳児散歩用帽子	○	○	○	-	-	-	0歳児はご自身で用意した物を使用して もかまいません
	☆赤白帽子	-	-	-	○	○	○	

◎幼児クラスは、歯ブラシ・うがい用コップを巾着袋に入れてお持ちください。

◎全ての持ち物には見やすい場所に記名をお願いします。(上着、靴下、靴にもわかりやすい場所にはっきりと記名してください。記名がない場合は園で記入させていただく場合もあります)

◎週末にはシーツと毛布・タオルケット等を持ち帰り、洗濯して週明けにお持ちください。

◎☆印は園に置いておくものです。それ以外のものは毎日お持ちください。(手提げバッグに☆印がついていますが、乳児は毎日お持ちいただきます)

かばんやリュックにバッチ・キーホルダー等の飾り物をつけることは、危険防止のためご遠慮ください。

◎園での衣服は、サイズが合っていて動きやすく着脱のしやすい清潔なものをご用意ください。ひもやフードなどの付いたひっきりやすい服、スカート、長いチュニック等の服は安全のため避けるようにしてください。また、飾りボタンやスパンコール等が付いた服、小さい髪ゴム(シリコン製等)は誤飲を防ぐため、固い飾りが付いた髪留めやピンはケガを防ぐために控えてください。

8. 登・降園について

※ 登園

- ① 生活のリズムをつくるために、**9:00**までの登園にご協力ください。
- ② 37.5℃以上の発熱がある等、体調がすぐれない場合は、登園を控えてください。(15ページ参照)
- ③ 欠席の場合やいつもより登園が遅くなる場合は、**9:00**までにご連絡ください。
- ④ 登園時間は玄関に設置してあるiPadのカメラにQRコードをかざした時間となります。規定時間前の登園につきましては、延長保育の対象となりますのでご注意ください。お子さまを預ける前に打刻をしてください。
- ⑤ 保護者または保育園に届け出ている方が付き添ってお連れください。
- ⑥ 登園したら必ず職員に声をかけ、お子さまをお預けください。
- ⑦ 健康状態、その他変わったことがある場合には口頭でお知らせください。
- ⑧ 保護者の方が出張等で通常の勤務先にいないときは、その都度必ず連絡先をお知らせください。
- ⑨ 職員はシフト制で勤務しておりますので、登園時と降園時で対応する職員が違う場合が多くあります。
- ⑩ きょうだいでお子さまをお預けの方は、危険防止のため、幼児(3~5歳児)を先にお連れください。(本園と分園の距離がある為、不都合のある場合はこの限りではありません)
- ⑪ 開園時間前は保育室準備時間となっており保育所内には入所できませんので、ご了承ください。

※ 降園

- ① 保護者または保育園に届け出ている方がお迎えに来てください。小中学生の送迎は、事件・事故防止上、お断りしています。
- ② 上記の方がお迎えに来られない場合は、保護者の責任において「代理の方の名前」と「お迎えに来る時間」を事前にご連絡ください。尚、お引渡しの際には、免許証等でご本人確認をさせていただきます。連絡がない場合は、事故防止のため、代理の方にはお引渡しできませんので、ご理解願います。

※前もって送迎者が変わることがわかっている場合には、事前に児童連絡表に記入してください。

- ③ 降園時間は玄関に設置してある iPad のカメラに QR コードをかざした時間となります。規定時間を過ぎた場合は延長保育の対象となりますのでご注意ください。お子様の引渡しの前に打刻をしてください。
- ④ 降園の場合も必ず職員に声をかけてお帰りください。お子様の一日の様子を伝達いたします。
- ⑤ お子さまお引渡し後は、速やかな降園にご協力ください。また、お引渡し後のけがや事故につきましては責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ⑥ お迎えの方や時間がやむを得ず変更になる場合は、事前にコドモンの、連絡→お迎えに入力ください。それが難しい場合は原則として元の予定の方がお電話ください。
- ⑦ きょうだいでお子さまをお預けの方は、危険防止のため乳児(0～2歳児)のお迎えを先に願います。(本園と分園の距離がある為、不都合のある場合はこの限りではありません)
- ⑧ 閉園時間を過ぎてのお迎えについては、理由如何に関わらず、別途追加料金をいただきます。(1700円/30分)

※ 車での登降園について

- ① 車での登降園は原則としてお断りしています。公共交通機関での登降園にご協力ください。
- ② 路上に駐車されますと子どもの出入りが多い中、交通安全上危険であり、また、近隣住民、住宅のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。

※ ICカードについて

- ① 本園自動ドア・分園門扉の開錠に必要となります。
- ② 原則として、個人で保管してください。
- ③ 2枚目以降のカードについては1枚 1,250円で販売します。
- ④ 自動ドア・門扉開錠と連動していますので、防犯のためICカードを紛失した場合は速やかに園に届け出てください。

9. 保育園と保護者の皆さまとの連携について

お子さまの24時間の生活を視野に入れ、保護者の皆さまの気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にして保育を行います。

心配なこと、わからないことはいつでも職員にお尋ねください。園からの情報配信につきましては、コドモンシステムを中心に下記のように行っております。

- ① 園だより
 - ② クラスだより
 - ③ 給食だより
 - ④ 保健だより
 - ⑤ 連絡帳
- }

①～④ 月1回発行

0～2歳児クラスは毎日記載します。3歳以上児は必要に応じて(年齢・状況を考慮いたします)の記載となりますが、その日の活動内容は、クラスごとに配信をさせていただきます。

- ⑥ その他、必要なお知らせについては、掲示や手紙等で随時ご連絡いたします。

10. 諸届けについて

- ① 住所、電話番号、就労先が変わったときは、『児童連絡表 変更届』にご記入の上、提出してください。用紙をお渡しいたしますので、職員にお声掛けください。
- ② 親権者の変更など、お子様の養育をする人が変わったときは、すみやかにお知らせください。
- ③ 退園・転園する場合は、必ず1ヶ月前にお知らせください。区にもご連絡いただくようお願いいたします。

11. 健康診断・健康管理について

※ 健康診断

当園では、横浜市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例（平成24年12月横浜市条例第60号）に規定する定期健康診断および臨時の健康診断を、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）に規定する健康診断に準じて実施しています。

- | | | |
|----------------|----------|-----|
| ① 園児健康診断（内科健診） | 全園児 | 年2回 |
| ② 歯科健診 | 全園児 | 年2回 |
| ③ 視聴覚検診 | 3歳児クラス | 年1回 |
| ④ 尿検査 | 3歳児クラス以上 | 年1回 |
| ⑤ 身体測定（身長・体重） | 全園児 | 月1回 |

※ 健康管理・病気のときの対応

- ① 乳児（0～2歳児）は登園時・午睡からの起床時、3歳児以上は登園時に、視診他状況に応じて随時、体温測定を行います。
- ② SIDS（乳幼児突然死症候群）予防のために、睡眠中の姿勢、顔色、呼吸の状態等をきめ細かく観察（プレスチェック）し、記録しています。（0歳児クラスー5分に1回、1歳児クラスー10分に1回）
- ③ 病気になった場合
 - 発熱（38.0℃以上）、下痢、嘔吐、発疹、痛み、激しい呼吸器症状などが見られた場合、顔色や活気、全身状態などを総合的に判断し、状況に応じて保護者に連絡しお迎えをお願いします。
- ④ 感染症にかかった場合
 - 感染症にかかった場合はお休みください。また、治癒後登園する際は、「登園許可証明書（医師記載）」または「登園届（保護者記載）」が必要です。体調が悪い時は、無理に登園させないでご家庭で安静に過ごしてください。
 - とびひは横浜市では学校伝染病からは除外されていますが、幼児期のお子様の場合、重症化することもありますので、医師の診断と適切な処置を施してください。適切な処置をされていない時は、感染防止の為、お預かりできない事もあります。
 - 水いぼについては、登園許可証明書は必要ありませんが、プール遊びを行う際は医師の診断が必要となります。
 - 登園許可証明書・登園届が必要な感染症については、22、23ページの書式に記載

してありますので、参照してください。また、登園許可証明書・登園届は、23、24ページをコピーするか、コドモンの資料室からプリントアウトしてご使用ください。

⑤ 園での与薬について

保育園での与薬は原則として行いません。但し、抗けいれん剤、心疾患用薬剤、食物アレルギーの予防薬、発熱時のけいれん予防薬（ダイアップ坐剤）、食物アレルギー症状を起こした時に服用する薬（抗ヒスタミン剤）など、医師が必要であると判断する薬に限り与薬をいたします。塗り薬などの外用薬については、医師が処方した薬で、保育園にいる間にもどうしても外用する必要がある場合はお預かりをいたします。

（但し、日焼け止め・虫刺され予防の薬は、基礎疾患の管理治療上必要な場合のみ考慮させていただきます。）

与薬が必要な場合は「与薬依頼書(保護者記載)」に「与薬に関する主治医意見書(医師記載)」を添えて、1回分のみを持参ください。

- 薬を入れた容器、袋にはお子様の組、氏名を記入してください。
- お子様の具合が悪くなった場合には、直ちに連絡いたしますので、当日の保護者の連絡先を明確にしてください。

⑥ 予防接種について

保育園での生活は集団生活です。異年齢のお子様が一つの空間で一日を過ごしています。年間を通していろいろな感染症が流行しますが、予防接種はそういった集団生活の中で感染症から身を守り、健康で健やかに成長するために必要なことだと私たちは考えています。予防接種は義務ではなく任意で受けるものですが、各種の予防接種はできるかぎり接種して、お子様を感染症から守りましょう。

⑦ 食物アレルギーの対応について

9ページをご参照ください。

⑧ 緊急時における対応

保育・教育の提供中に、お子さまの健康状態の急変、その他緊急事態が生じたときは、直ちに保護者の方にご連絡します。また、囑託医・主治医に相談する等の措置を講じます。保護者の方と連絡がとれない場合には、お子さまの身体の安全を最優先させ、当園が責任を持って、適切な対処を行いますので、あらかじめご了承願います。

園生活を楽しく過ごすためにご家庭では次のことに気を付けてください

- | | |
|-----|--------------------------|
| (1) | 早寝、早起きを心がけ、生活のリズムを整えましょう |
| (2) | 朝食は毎日しっかり食べて登園しましょう |
| (3) | 食後の歯磨きと点検歯磨きを習慣にしましょう |
| (4) | 爪はこまめに切りましょう |
| (5) | 衣服や靴は、体に合ったサイズのものにしましょう |

保育園という集団生活の中では、友達とのケンカや衝突など、自分の思い通りにいかないことも、たくさん経験します。そんな葛藤と向き合いながらお子様は成長していきますので、保護者の方にはご理解をいただきますようお願いいたします。

入園当初は、初めての集団生活で体調を崩したり、風邪を引きやすくなったりしますので看病のための休暇やお子様を看てくれる方の手立てをしておかれるとよいと思います。

	こんな時は休みましょう	登園できます
発熱	<ul style="list-style-type: none"> ● 活気・機嫌が悪く、食欲がない ● 24 時間以内に 38℃以上あった ● 24 時間以内に解熱剤を使った 	<ul style="list-style-type: none"> ● 前日 38℃を超える熱がない 朝は 37.5℃以下で活気・機嫌も良い ● 咳/鼻水の症状は悪くなっていない
咳	<ul style="list-style-type: none"> ● 咳のため夜間に起きる ● 連続して咳込む、呼吸がつかう ● 機嫌/食欲が良くない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続した咳がない ● 喘鳴やつかうような呼吸がない ● 機嫌が良く食事も摂れている
下痢	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 時間以内に 2 回以上水様便がある ● 食事毎に下痢になる ● 朝に排尿がない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 時間以内に 2 回以上水様下痢なし ● 食事をしても下痢にならない ● 排尿回数がいつも通り
嘔吐	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 時間以内に 2 回以上の嘔吐あり ● 食欲や活気がない ● 嘔気があり、いつもより体温が高め 	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 時間以内に 2 回以上の嘔吐がない ● 食事をしても吐かない ● 機嫌が良く顔色も良い
発疹	<ul style="list-style-type: none"> ● 発熱に伴って発疹がある ● 口内炎で食事が摂れない ● とびひでは…顔などで患部を覆えない、患部を掻いてしまう、じくじくして他児に感染の恐れがある 	<ul style="list-style-type: none"> ● かかりつけ医の診察を受けた結果、感染の恐れなし、全身状態が良いと診断された
その他		<ul style="list-style-type: none"> ● 目の充血や目やにが出ているが、診察を受けた結果、感染の恐れがないと診断された

1 2. 感染症対策について

感染症または食中毒が発生、またはまん延しないように、国の「保育所における感染症対策ガイドライン」及び「横浜市園医の手引き」に則り、感染症及び食中毒の予防のための衛生管理を、適切に実施します。

- ① 感染症予防のため、日々の保育室内外の衛生管理に努めます。
- ② 職員への健康教育や保健指導を積極的に行い保健意識向上に努めます。
- ③ 感染症の発生や疑いがある場合には、職員間で情報共有すると共に、保護者の皆さまへは園内掲示及びコドモンシステム等にてお知らせいたします。
- ④ 感染症の疑いがある場合には、個別に保育し、二次感染防止に努めます。

1 3. 障害児保育について

当園は横浜市の「福祉のまちづくり条例」に適合した施設となっております。

横浜市職員配置基準を遵守し、職員一同自己研鑽に努め共通理解を図ってまいります。

「職員」「保護者」「主治医」「地域の専門機関」の連携を密にし、お子さまが安心して生活できる保育環境となるよう十分配慮いたします。

14. 医療的ケアが必要なお子さまについて

個別にご相談ください。

15. 嘱託医

医療機関 大沼クリニック

院長名 大沼 かおる

所在地 横浜市港北区大倉山 3-3-32

電話番号 045-547-5353

※大沼クリニックでの登園許可書の取得は無料となっております。

16. 嘱託歯科医

医療機関 後藤歯科医院

院長名 後藤 進也

所在地 横浜市港北区大倉山 5-15-5-102

電話番号 045-540-7405

17. 緊急避難場所、広域避難場所

緊急避難場所 太尾小学校 横浜市港北区大倉山7-34-1

広域避難場所 港北高校一帯



18. 非常災害時の対策

非常災害に関する具体的な計画をたて、防火管理者を定めています。非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に職員に周知するとともに、毎月1回以上園児とともに地震・火災等を想定した避難訓練を実施しています。

避難訓練のねらい	○保育士がいざという時に慌てず、適切に行動できるようにする。 ○子どもに災害時の避難行動を繰り返し知らせ、身につくようにする。
避難訓練の内容	地震訓練 火災訓練 通報訓練 緊急避難訓練 浸水災害時対応訓練

	本園	分園
防火管理者	今村 哲	今村 哲
消防計画届出	消防署 平成26年	消防署 平成30年
防災設備	消火器・火災報知器 誘導灯	消火器・火災報知器 誘導灯

19. 非常事態の発生時のお願い

1 大規模地震発生警戒宣言が発令された場合

- (1)警戒宣言が発令されると同時に解除が発令されるまで保育園は「休園」となります。
- (2)保育時間中に発令した場合は、園児は保護者の方に引き渡す事になります。警戒を知った時点で、直ちにお迎えをお願いします。
- (3)やむを得ずお迎えが遅れる場合、園児は保育園または予め決められた避難所でお預かりします。

2 保育時間中に大きな災害が発生した場合

- (1)原則的には保育園で迎えをお待ちしています。
- (2)災害の状況によっては、保護者の方へ連絡ができないことも考えられますので、情報を入力次第、早急にお迎えをお願いします。また、あらかじめ保育園で指定している避難場所や震災時避難場所（地域防災拠点）・広域避難場所に移動することがあります。この場合は、保育園の入口に掲示します。保育園で決めている避難場所を確認しておいてください。
- (3)園児の引渡しは「災害時引渡しカード」「児童連絡表」に記載されている方にお引渡しいたします。

3 不審者侵入等の事件防止と対応

- (1)園児の安全確保を第一に、日頃から防犯訓練を実施しています。
- (2)保護者の方に確実に連絡ができるよう、連絡先は常に明確にしておいてください。万一の場合には、お迎えをお願いすることもあります。

災害用ブロードバンド伝言板「web①⑦①」

大災害が発生すると、安否確認や問い合わせなどの電話が爆発的に増加し、電話がつながりにくい状況が続きます。そのため、緊急時の通信手段について事前に確認し、準備しておくことが大切になります。

※ 「災害用ブロードバンド伝言板「web171」

災害等発生時、被災地域の居住者がインターネットを経由して伝言板サイトにアクセスし、電話番号をキーとして伝言情報の登録が可能なサービスです。

災害用ブロードバンド伝言板「web171」

【伝言の録音】パソコンや携帯電話などから <https://www.web171.jp>へアクセスし、電話番号をキーに伝言を登録する。

【伝言の閲覧】 <https://www.web171.jp>へアクセスし、電話番号及びパスワードを入力して閲覧する。

災害用伝言

【各携帯電話サービス会社では、大規模な災害時に携帯電話やスマートフォンで安否確認ができる「災害用伝言板」を提供しています。

「災害用伝言板」とは震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した時に、被災地域にお住まいまたはご滞在中の方が、携帯電話やスマートフォンからご自身の状況を登録していただくことができ、登録された安否情報はインターネットなどを通じて、全世界から確認していただける災害時専用のサービスです。各携帯電話サービス会社の登録方法を参照の上、手続きをしていただくことをお勧めいたします。

【各社登録方法掲載ページ】

docomo

https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/

au

<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>

ソフトバンク

<https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/boards/>

Y!mobile

<https://www.ymobile.jp/service/dengon/>

上記以外につきましては、各携帯電話会社にお問い合わせください。

※ 「災害用伝言体験利用」

災害用以外にも、災害用伝言ダイヤル（171）「体験利用日」が設定されています。実際に災害が起きたとき活用できるように、この期間に体験しておきましょう。

災害用伝言 体験利用

【体験利用日】

- ・ 毎月 1 日及び 15 日（0：00～24：00）
- ・ 正月三が日（1 月 1 日 0：00～1 月 3 日 24：00）
- ・ 防災週間（8 月 30 日 9：00～9 月 5 日 17：00）
- ・ 防災とボランティア週間（1 月 15 日 9：00～1 月 21 日 17：00）

【提供条件】

- ・ 伝言録音時間：30 秒
- ・ 伝言保存期間：体験利用期間終了まで
- ・ 伝言蓄積数：20 伝言

大災害時には、携帯電話等に向けて保育園より緊急のおしらせ等をコドモンシステムによりメールとアプリで配信いたします。保護者の皆さまには、別紙の手順を踏んで、ご登録をお願いいたします。

20. 賠償責任保険の加入状況

保険の種類	保育園賠償責任保険
保険の内容	賠償責任保険／団体障害保険
保険金額	対人 1 名 2 億円まで／1 事故 10 億円まで 対物 1 事故 200 万円まで

21. 業務の質の評価について

保育所の自己評価	実施方法：保育士等の自己評価に基づき、全員で話し合い年 1 回以上、自己評価を実施 公表方法：園内外掲示
外部評価	実施方法：かながわ福祉サービス第三者評価を受審 実施回数：5 年に 1 回 公表先：かながわ福祉サービス第三者評価推進機構ホームページ

22. 苦情相談窓口

要望・苦情等に係る窓口を以下の通り設置しています。

面接、電話、文書などの方法により、相談・苦情を受付けております。玄関の入口にご意見箱を設置しています。

相談・苦情窓口	氏名 小林 乃里子（主任） 電話番号 045-549-6380
相談・苦情解決責任者	氏名 吉村 実和子（園長） 電話番号 045-549-6380
第三者委員	秋本 節子 電話番号 045-541-0454 役職・肩書等 民政委員、児童委員
	黒田 瑞枝 電話番号 045-546-0399 役職・肩書等 主任児童委員

23. 子育て支援について

当園は、地域子育て支援の拠点として、施設開放・育児相談・育児講座・交流保育・一時保育（休止中）などを実施しています。

年間行事予定

4月	入園式・進級お祝い会	11月	歯科健診
	クラス懇談会・保護者会	12月	生活発表会・親子お楽しみ会
5月	内科健診		クリスマス会
6月	歯科健診		おもちつき
7月	七夕会	1月	新年会
	夏祭り		消防署見学（4・5歳児）
	お泊まり保育（5歳児）	2月	豆まき
9月	運動会	3月	ひな祭り会
10月	秋の遠足		おもいで遠足（5歳児）
	ハロウィンパーティ		クラス懇談会・保護者会
	いもほり		卒園式
	内科健診		お別れ会
	引き取り訓練		

避難訓練・身体測定・お誕生会（季節の行事と合同の場合もあります）を毎月行います。

個人面談を年度内に3回（5月頃、10月頃、2月頃）行います。

保育参加（9：00～12：00頃）を随時受け付けております。1週間前までにお申し込みください。一家庭2名まで、年度中何回でもご参加いただけます。

（給食も食べていただけます。お子様一人当たり一家庭1食目無料 2回目以降1食400円実費を現金にてお支払いただきます）

※行事以外の日程でお申し込みください。 ※必ずお子様も一緒に降園してください。

※保育の都合上、一日の参加人数の上限を決めさせていただきます。

登園許可証明書

わおわお _____ 保育園園長

入所児童氏名 _____

病 名 「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名 _____

医 師 名 印又はサイン _____

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園となるようにご配慮ください。

○ 医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症 1 日前から発しん出現後の 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日を経過するまで（幼児（乳幼児）にあっては、3 日を経過するまで）
風しん	発しん出現の前 7 日から後 7 日間くらい	発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現 1 ～ 2 日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認められるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え 2 日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いので結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111等）		症状が始まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から 1 ～ 2 週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認めるまで
新型コロナウイルス感染症		発症した後 5 日を経過し、かつ症状が軽快した後 1 日を経過するまで

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

登園届 (保護者記入)		
<u>わおわお</u>	<u>保育園施設長殿</u>	
		<u>入所児童名</u>
病名「 」と診断され、 年 月 日 医療機関名「 」において 病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。		
保護者名 印又はサイン 		

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

保育所入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。なお、保育所での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍 <small>かいよう</small> が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱してから1日経過し、機嫌が良く全身状態が良いこと

与薬依頼書（保護者記載用）

令和 年 月 日

わおわお 保育園園長

保護者名 _____

園児名 _____ 男・女(歳 か月)

連絡先(電話) _____

1. 主治医：	(_____)	病院・医院)
連絡先（電話）：	_____	
住所：	_____	
2. 病名：		
3. 持参した薬		
1) 薬品名：		
2) 剤型：		
飲み薬： 散（粉末） ・ シロップ ・ 錠		
外用薬： 塗り薬 ・ 座薬 ・ その他（ _____ ）		
3) 使用方法（いつ、何時に、どんなときに、など、具体的に書いてください）		
4. 保管		
室温 ・ 冷蔵庫 ・ その他（ _____ ）		
5. その他注意事項		

使用日	/	/	/	/	/	/
受領サイン						
保管サイン						
与薬サイン						
使用日	/	/	/	/	/	/
受領サイン						
保管サイン						
与薬サイン						

注) 使用日以下は保育園で記入

主治医殿

日頃、園児の健康管理にご協力賜りありがとうございます。

さて、横浜市内の保育園では、原則として与薬の代行を行っていませんが、時間与薬の必要な薬剤、食事関連性の強い薬剤、熱性痙攣の予防薬、食物アレルギーの症状発現時の頓用薬など、医師が必要と認めたものに限って与薬することとしています。

つきましては、先生のご意見をいただきたく、以下の意見書に必要事項をご記入願います。

なお、抗生物質を含めて急性疾患に対する与薬は認めておりませんので、ご承知おきくださいませうようしくお願い申し上げます。

横浜市こども青少年局
横浜市医師会保育園医部会

.....切り取り線.....

与薬に関する主治医意見書

令和 年 月 日

園児名 _____ 男・女

_____ 年 月 日 生

医療機関名 _____

主治医名 _____ 印 _____

1. 病名 :
2. 薬品名 :
3. 使用する目的及び使用法 薬品の効用及び使用目的 : 保育園で与薬を要する理由 : 使用方法 :
4. その他特記事項

個人情報保護に関する方針

社会福祉法人わおわお福祉会ならびにわおわお大倉山保育園は、園児および保護者・家庭に関わる個人情報（特定の個人を識別することが出来る情報）に関する取り扱いについては、以下の方針で取り扱うものとします。

（個人情報の基本理念）

当保育園では、園児および保護者・家庭に関わる個人情報は『児童福祉法』および厚生労働省編『保育所保育指針』が示している保育所保育の円滑な実施以外の目的で使用することはありません。

（個人情報の第三者提供の制限）

当保育園では、『個人情報の保護に関する法律』第 23 条に規定されている下の各号に該当するとき以外は、保護者の同意を得ないで第三者に個人情報（個人データ）を提供することはありません。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要な場合であり、本人の同意を得ることが困難であるとき
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要な場合であり、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (4) 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要な場合であり、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障をおよぼす恐れがあるとき。

（個人情報の管理）

当保育園では、園児の個人情報（個人データ）を正確かつ最新に保つように勤めるとともに、利用目的を失った個人情報は保管義務期間終了後に確実に消去するものといたします。

（個人情報の開示・訂正・利用停止・消去）

当保育園は、保護者が園児および保護者・家庭に関わる個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める場合には、その権利を有していることを確認し、法令に従い速やかに対応するものといたします。

（個人情報の安全管理措置）

当保育園では、『個人情報保護に関する基本方針』を実行するために、個人情報保護担当者（施設長）を設置し、個人情報保護法その他関連する法律等を遵守し、管理責任者のもとで厳重なセキュリティー対策を実施し、園内研修や職員会議等で職員に周知徹底させ、適切に個人情報を管理してまいります。また、法人役員ならびに職員やその他関係者は、職務上知りえた個人情報に対して、就業中はもとより離職後も含め守秘義務を厳守いたします。業務委託を行う場合は、委託契約に安全管理措置の内容を契約に盛り込むことといたします。

（個人情報の使用）

当保育園は、当園発行のパンフレット、ホームページ、SNS（インスタグラム）等への個人情報の使用に際しましては、掲載されている方の安全に留意するとともに、情報主体の方の意見を尊重し、使用制限の申し出があった時は、合理的な方法、範囲で対応します。

当園における保育・教育の提供を開始するにあたり、本書面に基づき、重要事項の説明を行いました。

保 育 園 名 : わおわお大倉山保育園

所 在 地 : (本園) 横浜市港北区大倉山5-7-2
: (分園) 横浜市港北区大倉山5-24-4

説 明 者 職 名 : 施設長 氏名 吉村 実和子

私は、書面に基づいてわおわお大倉山保育園の利用にあたって重要事項の説明を受け、同意しました。

令和 年 月 日

保 護 者 住 所 :

児 童 氏 名 :

保 護 者 氏 名 : 印 (署名でも可)

児 童 从 見 続 柄 :

別紙 実費徴収について

2024年度(令和6年度) 販売価格表 大倉山園

共同購入品

品名	仕様	対象年齢・カラー・サイズ	単価
通園かばん	ワザワザ入	全園児対象	5,100
シール帳セット		3歳児以上 シール帳 310円	600
		シール 290円	
カラー帽子 〔～2歳児=黄色 3歳児以上=赤〕	ニット	黄色 48～52cm	1,140
		黄色・赤 53～57cm	1,150
	メッシュ	黄色・赤 53～57cm	1,210
Tシャツ	ワザワザ入	90・100・110・120・130・140	1,820
トレーナー	ワザワザ入	90・100・110・120・130・140	2,790
午睡用シーツ		1歳児以上	1,500
ICカード		全園児	1,250

個人教材

品名	対象年齢	単価
① お道具箱	3歳児以上	880
② わんど		380
③ わんどケース		450
④ わんど板		400
⑤ じゅうが巻		242
⑥ のり		250
⑦ クレヨン		590
⑧ はさみ		500
⑨ フラットファイル		180
⑩ 3歳児用セット(①～⑨)		3,872
⑪ のり補充	容器を購入した方のみ	110